

業績一覧

		著書、学術論文等の名称	雑誌、発表学会等の名称
博士論文			
単	1996, Jan	Interlanguage Phonology: Acquisition of Timing Control and Perceptual Categorisation of Durational Contrast in Japanese	オーストラリア国立大学
学術論文			
単	1989	Acoustic Quantification of Tone Spreading in Daishan and Mende	Cahiers de Linguistique Asie Orientale Vol.XVIII, No.1, p63-80, Centre de Recherches Linguistiques sur l'Asie Orientale, Paris
単	1990	Shanghai Tonal Phonology - 'Rightward Spreading?' Some Arguments Based on Acoustic Evidence	Proceedings of the Third International Conference on Speech Science and Technology, p382-387 Telecom Research Labs
単	1991	Application of Sound Digitizer in Teaching the Timing of Geminate Consonants in Japanese	Proceedings of the Seventh National Conference of Japanese Studies Association of Australia, p123-129
単	1994a	Interlanguage Phonology: Acquisition of Timing Control by Australian Learners of Japanese	Australian Review of Applied Linguistics17/2, Journal of the Applied Linguistics Association of Australia, p51-76
共	1994b	A Typology of Tone Sandhi Rules in Northern Wu	Current Issues in Sino-Tibetan Linguistics, p267-273
単	1997a/7	「日本語学習者による促音・長音生成のストラテジー」	『第二言語としての日本語の習得研究』第1号 p157-197 凡人社
単	1997b/9	「教室活動としての日本語音声教育とその教材の開発」	『日本語教育方法研究会会誌』第4号2巻 p38-39 日本語教育方法研究会
単	1997c/10	「モーラ習得におけるストラテジーと日本語音声の指導」	『第9年度日本語教育学会秋季大会予稿集』 p191-196 日本語教育学会
単	1998a/3	「モーラと中間言語の音節構造」	『筑波大学留学生センター日本語教育論集』第13号 p23-45 筑波大学留学生センター
単	1998b/3	「日本語学習者による促音・長音・撥音の知覚範疇化」	『文藝言語研究』言語篇 第33号 p65-82 筑波大学文芸・言語学系
単	1999a/10	「日本語学習者による外来語使用の実態とアクセント習得に関する考察-英語・中国語・韓国語話者の会話データに基づいて」	『文藝言語研究』言語篇 第36号 p89-111 筑波大学文芸・言語学系
単	1999b/11	Development of Speech Discrimination by Learners of Japanese as a Second Language: Remarks from a longitudinal Study	Representation and Process: Proceedings of the Third Pacific Second Language Research Forum, Vol.1, p207-226, The Pacific Second Language Research Forum
単	1999c/4	「個人指導としての日本語音声教育とその実践-マルチリソース型音声教育システムの導入-」	『日本語教育方法研究会会誌』第6号1巻 日本語教育方法研究会
共	1999d/9	「話しことばにおける音変化の聞き取り教材の開発に向けて」	『日本語教育方法研究会会誌』第6号2巻 日本語教育方法研究会
共	2000a/10	「英語・中国語・韓国語話者による外来語アクセント習得のプロセス」	『平成12年度日本語教育学会秋季大会予稿集』 日本語教育学会
共	2000年6月	Perception of Foreign Words and Strategies for Creating Loanwords in Japanese-An Analysis based on Some Experimental Data of English, Chinese and Korean Speakers	New Directions in Japanese Linguistics, Vol.4 Japanese Studies: Communities, Cultures, Critiques, Monash Asia Institute
単	2001年3月	「日本語音声習得研究の展望」A Perspective on Studies in the Acquisition of Japanese Sound System	『第二言語としての日本語の習得研究』第4号
単	2001年4月	「発音指導がアクセントの知覚に与える影響について」	『早稲田大学日本語研究教育センター紀要』第14号
単	2001年9月	「パラ言語的側面から見たあいづちに関する調査」	『日本語教育方法研究会会誌』第7号2巻 日本語教育方法研究会
単	2001年5月	「言語形式の焦点化と発音指導」	平成13年度日本語教育学会春季大会予稿集 東京女子大学
単	印刷中	「日本語学習者による日本語の音声の知覚と生成」	桜井茂治先生古稀記念研究論文集 『日本語音声教育の基礎と研究』第一部 第二章 実験音声学 凡人社
単	2002年4月	"The role of paralinguistic information in communication: A study on Back-channels in Japanese"	Japanese Language Education in Europe 6, Proceedings of 2001 Symposium on Japanese Language Education, Cambridge
単	2002年3月	「パラ言語情報の伝達と日本語音声教育-あいづちの音声に関する考察-」	『早稲田大学日本語教育研究』第1号、早稲田大学

		著書、学術論文等の名称	雑誌、発表学会等の名称
単	2003年8月	「外国人学習者の日本語特殊拍の習得」	『音声研究』7巻2号、日本音声学会
共	2003年10月	「世界を結ぶ日本語教育教材の研究と開発—欧州広領域における多元的日本語教育教材プロジェクトを始めるために—」	『平成15年度日本語教育学会秋季大会予稿集』日本語教育学会
共	2003年9月	「欧州諸国と日本を結ぶ日本語教材作りのプロジェクト」	Japanese Language Education in Europe 8, Proceedings of 2003 Symposium on Japanese Language Education, Bern
単	2004年6月	「韓国人日本語学習者による日本語音声の習得とその指導法に関する一考察」	韓国日語日文学会2004年度国際学術大会発表論文集、霊山大学校、釜山キャンパス p362-364
単	2004年7月	「発音指導の実践—聞きやすくわかりやすい発音で話せるようになるために—」	教育現場からの日本語教育実践研究フォーラム、予稿集 p107-110
単	印刷中	「新しい日本語音声教育の考え方」	『新しい視点からの日本語教材：第二言語使用場面を基盤として—第1部基本編—』ひつじ
単	2004年9月	「欧州の日本語学習者を対象とした音声教育」	Japanese Language Education in Europe 9, Proceedings of 2004 Symposium on Japanese Language Education, Lyon P59-64
単	2004年10月	「効果的な発音指導の方法—コミュニケーション能力の向上を目指して」	『日本語教育研究』第7号、韓国日本語教育学会The Korea Journal of Japanese Education, The Korea Association of Japanese Education p.5-16
共	2005年2月18日	「い形容詞+ナイ」の表現意図の知覚—同意要求表現の表現意図の知覚に着目して」	韓国日本学会第70回学術大会高麗大学 p.454-457 韓国日本学会第70回学術大会 Proceedings
共	2005年7月	「同意要求の「ナイ」の聞きとりに見られる世代差」	『日本文化研究』第15号東アジア日本学会 p.251-267
共	2005年9月	「発音が上手になる学習者の特徴—学習開始年齢と到着年齢を中心に—」	『早稲田大学日本語教育研究』第7号 p.153-163
報告書			
単	1997	「外国人学習者による日本語音声の習得研究」	筑波大学学内プロジェクト奨励研究成果報告書
共	1999a/2	Perception of Foreign Words and Strategies for Creating Loanwords in Japanese—An analysis based on Some Experimental Data of English, Chinese and Korean Speakers	『第二言語としての日本語の習得に関する総合研究』文部省科学研究費基盤研究(A)(1)研究成果報告書 p42-56
単	1999b/2	Development of Speech Discrimination by Learners of Japanese as a Second Language: Remarks from a longitudinal Study	『第二言語としての日本語の習得に関する総合研究』文部省科学研究費基盤研究(A)(1)研究成果報告書 p57-82
共	1999c/2	「中間言語における外来語アクセントの形成と日本人話者による評価」	『第二言語としての日本語の習得に関する総合研究』文部省科学研究費基盤研究(A)(1)研究成果報告書 p279-296
口頭発表			
単	1988, Dec	Acoustic Quantification of Tone Spreading in Daishan and Mende	International Conference on Wu Dialects, Chinese University of Hong Kong
単	1989, Sep	A Typology of Tone Sandhi Rules in Northern Wu	Australian Linguistic Society Conference, Monash University
単	1990, Nov	Shanghai Tonal Phonology - 'Rightward Spreading?' Some Arguments Based on Acoustic Evidence	The Third International Conference on Speech Science and Technology, Melbourne University
単	1991, Jul	Application of Sound Digitizer in Teaching the Timing of Geminate Consonants in Japanese	The Seventh National Conference of Japanese Studies Association of Australia, Australian National University
共	1992, Jul	English Loan Words in Japanese—Acquisition of Phonological Rules by Australian Students	The First Pacific Second Language Research Forum, Sydney University
単	1993, Jul	Speech Production by Australian DFAT learners of Japanese: Durational Contrast in Vowels, Obstruents and Nasal Consonants	The Eighth National Conference of Japanese Studies Association of Australia, University of New Castle
単	1993, Sep	Acquisition of Timing Control in Japanese	The Eighteenth Congress of Applied Linguistics Association of Australia, University of Adelaide
単	1994, Feb	「日本語学習者による特殊拍の知覚とその限界について」	第二言語習得研究会、お茶の水女子大学
単	1994, Apr	「オーストラリア人学習者によるモーラリズムの習得」	東京音声言語研究会、中央大学
単	1995, Jul	Aspects of English-Japanese Interlanguage Phonology	The Ninth National Conference of Japanese Studies Association of Australia, University of Queensland

		著書, 学術論文等の名称	雑誌, 発表学会等の名称
共	1997, Jul	Perception of Foreign Words and Strategies for Creating Loanwords in Japanese—An analysis based on Some Experimental Data of English, Chinese and Korean Speakers	The Tenth National Conference of Japanese Studies Association of Australia, University of Melbourne
単	1997, Sep	「教室活動としての日本語音声教育とその教材の開発」	日本語教育方法研究会、九州大学
単	1997, Oct	「モーラ習得におけるストラテジーと日本語音声の指	第9年度日本語教育学会秋季大会、広島大学
共	1997, Dec	「OPIデータに見られる外来語アクセントの習得」	第二言語習得研究大会、お茶の水女子大学
単	1998, Mar	Development of Speech Discrimination by Learners of Japanese as a Second Language: Remarks from a longitudinal Study	The Third Pacific Second Language Research Forum, Aoyama University
共	1998, Mar	「未知語の知覚における母語干渉、学習者ストラテジーと普遍性」	第3回太平洋第二言語習得研究大会、青山学院大学
単	1998, Apr	「学習者言語としての日本語におけるモーラと音節構	音声文法研究会、音声言語研究所
単	1999, Apr	「個人指導としての日本語音声教育とその実践—マルチリソース型音声教育システムの導入—」	日本語教育方法研究会、一橋大学
共	1999, Sep	「話しことばにおける音変化の聞き取り教材の開発に向けて」	日本語教育方法研究会、石川県国際交流センター
単	1999, Sep	「音声解析装置を用いた日本語音声教育の実践」	日本語音声教育方法研究会、同志社女子大学
単	2000/5/18	「留学生のニーズに応える音声コミュニケーション教育—中間言語研究の成果から—」	第40回早稲田大学日本語・日本語教育研究会、早稲田大学
単	2000/9/23	「より豊かな日本語音声表現の習得を目指して—早稲田大学における発音指導科目について—」	第2回日本語音声教育方法研究会、国立国語研究所
共	2000/10/8	「英語・中国語・韓国語話者による外来語アクセント習得のプロセス」	平成12年度日本語教育学会秋季大会、名古屋外国語大学
単	2001/3/24	「パラ言語的側面から見たあいづちに関する調査」	第16回日本語教育方法研究会、国立国語研究所
単	2001/5/27	「言語形式の焦点化と発音指導」	平成13年度日本語教育学会春季大会、東京女子大学
単	2001/6/27	「新ひらがな表記—母音における濁点付与の容認度と使用実態に関する調査—」	The Twelfth National Conference of Japanese Studies Association of Australia, University of New South Wales
単	2001/6/30	“Classroom Instruction on the Pronunciation of Japanese as a Second Language”	The Twelfth National Conference of Japanese Studies Association of Australia
単	2001/9/7	“The role of paralinguistic information in communication: A study on Back-channels in Japanese”	2001 Symposium on Japanese Language Education, Cambridge
単	2003/8/22	「日本語音声教育と教材開発」	Canada Association of Japanese Language Education, Calgary University
共	2003/9/13	「欧州と日本を結ぶ日本語教材作りのプロジェクト—欧州教材作成研究プロジェクト」	第8回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム、ベルン大学
共	2003/10/12	「世界を結ぶ日本語教育教材の研究と開発—欧州広領域における多元的日本語教育教材プロジェクトを手始めに—」	平成15年度日本語教育学会秋季大会、大阪大学
単	2004/6/19	「韓国人日本語学習者による日本語音声の習得とその指導法に関する一考察」	韓国日語日文学会2004年度国際学術大会
単	2004/6/26	「日本語教育における発音指導の到達目標を考える」	第1回日本語教育と音声研究会
単	2004/7/31~ 2004/8/1	「発音指導の実践—聞きやすく分かりやすい発音で話せるようになるために—」	実践研究フォーラム、日本語教育学会
単	2004/8/26	「欧州の日本語学習者を対象とした音声教育」	第9回ヨーロッパ日本語教育シンポジウム、リヨン第3大学
共	2005/2/18	「い形容詞+ナイ」の表現意図の知覚—同意要求表現の表現意図の知覚に着目して—」	韓国日本学会第70回学術大会
共	2005/5/7	同意要求の「ナイ」の聞き取りに見られる世代差とその要因	東アジア日本学会
共	2005/8/24	「発音習得度の高いgood-learnerによる発音の特徴」	カナダ日本語教育振興会2005年度年次大会研究発表、ビクトリア大学
共	2005/9/25	「第二言語における発音習得度に関する一考察」	日本音声学会2005年度(第19回)全国大会、県立広島大学
共	2005/2/18	「い形容詞+ナイ」の表現意図の知覚—同意要求表現の表現意図の知覚に着目して—」	韓国日本学会第70回学術大会高麗大学
共	2005/5/7	同意要求の「ナイ」の聞き取りに見られる世代差とその要因	東アジア日本学会
共	2005/8/24	「発音習得度の高いgood-learnerによる発音の特徴」	カナダ日本語教育振興会2005年度年次大会研究発表、ビクトリア大学

		著書、学術論文等の名称	雑誌、発表学会等の名称
共	2005/9/25	「第二言語における発音習得度に関する一考察」	日本音声学会2005年度(第19回)全国大会、 県立広島大学
単	2005/10/15	「中国人日本語学習者を対象とした音声教育」	2005年北京日本学研究センター国際シンポジウム、北京外国語大学
共	2005/10/15	「中間言語音声研究の成果を生かした日本語音声教育」	2005年北京日本学研究センター国際シンポジウム、北京外国語大学
単	2005/12/3	「発音習得度と個人的要因—ストラテジーを中心に—」	第4回日本語教育と音声研究会、早稲田大学
単	2006/3/18	「ネイティブレベルの発音習得はどのようにして達成されたのか」	早稲田大学日本語教育学会、早稲田大学
単	2006/8/6	「臨界期を過ぎて日本語学習を開始した学習者にネイティブレベルの発音の習得は可能か」	日本語教育国際研究大会、コロンビア大学
単	2006/8/26	「日本語発音練習のためのシャドーイング教材の開発」	カナダ日本語教育振興会2006年度年次大会 研究発表、トロント大学
招待講演・講義・セミナー			
単	2004/2/7	コミュニケーションを重視した外国語教育と音声教育	音声研究・音声教育のフロンティア—音声関係の研究をはじめようとする方のための講演会—:外国語メディア学会関西支部、流通科学言語学コロキウム:日本研究学系、香港中文大学
単	2004/3/16	第二言語習得研究と日本語教育	言語学コロキウム:日本研究学系、香港中文大学
単	2004/3/17	中国語話者を対象とした日本語音韻習得の研究課題	言語学コロキウム:日本研究学系、香港中文大学
単	2004/3/29	日本語音声教育の実践—聞くことと話すこと—	英国日本語教育学会研修会、ダーラム大学
単	2004/5/22	効果的な発音指導の方法—コミュニケーション能力の向上を目指して—	第6回韓国日語教育学会シンポジウム:国際交流基金ソウル文化センター
単	2004/6/5	会話の授業に発音指導をとり入れる方法	凡人社セミナー、東京
単	2004/6/12	会話の授業に発音指導をとり入れる方法	丸善・スリーエーネットワーク共催セミナー、プラザ文化センター仙台
単	2004/9/11	日本語教育と音声	高崎市国際交流課、高崎市民会館
単	2004/11/10,17,21	発音指導のポイント	朝日カルチャーセンター、東京
単	2005/3/12	欧州の日本語学習者のための日本語教育(1)—音声言語の特徴—	スイス日本語教師会セミナー、ベルン
単	2005/3/13	欧州の日本語学習者のための日本語教育(2)—母語別発音指導—	スイス日本語教師会セミナー、ベルン
単	2005/5/17	コミュニケーションのための日本語発音レッスン—学習者の発音が不自然だがどのように指導したらいいのだろうか—	石川県国際交流課、金沢市
単	2005/8/10	これでいいのか、発音指導	財団法人言語文化研究所、付属東京日本語学校
単	2005/3/12	欧州の日本語学習者のための日本語教育(1)—音声言語の特徴—	スイス日本語教師会セミナー、ベルン
単	2005/3/13	欧州の日本語学習者のための日本語教育(2)—母語別発音指導—	スイス日本語教師会セミナー、ベルン
単	2005/5/17	コミュニケーションのための日本語発音レッスン—学習者の発音が不自然だがどのように指導したらいいのだろうか—	石川県国際交流課、石川県国際交流センター、金沢市
単	2005/8/10	これでいいのか、発音指導	財団法人言語文化研究所、付属東京日本語学校
単	2006/2/8–2006/2/15	日本語の発音を教える	横浜市鶴見区日本語講座横浜市鶴見公会堂
単	2006/3/14	第二言語における発音習得度と臨界期仮説	ハワイ大学The Department of East Asian Languages and Literatures Spring 2006 Lecture Series: Special Lecture for the Japanese faculty
単	2006/5/13	日本語教育学とは何か—音声教育の視点から—	早稲田大学日本語教育研究科博士課程完成記念シンポジウム
著書			
共	2000/2/25	<i>Situational Functional Japanese</i> 教師用指導書(改訂版)	凡人社
単	2003/7/1	<i>Second Language Speech Production and Perception: Acquisition of Phonological Contrasts in Japanese</i>	Lanham, MD: University Press of America
単	2004/3/20	コミュニケーションのための日本語発音レッスン	スリーエーネットワーク
単	2004/10/1	<i>Japanese Pronunciation Lesson</i>	Nexus Press, Seoul
共	2005/10/1	新版日本語教育事典	日本語教育学会編、大修館書店
共	2006/5/1	早稲田日本語教育の歴史と展望	早稲田大学日本語教育研究科編、アルク

		著書, 学術論文等の名称	雑誌, 発表学会等の名称
共	In press	<i>Perspectives on teaching connected speech to second language speakers</i>	University Press of Hawaii